

矢作地域の地域内交通実証実験第1期運行計画（案）について

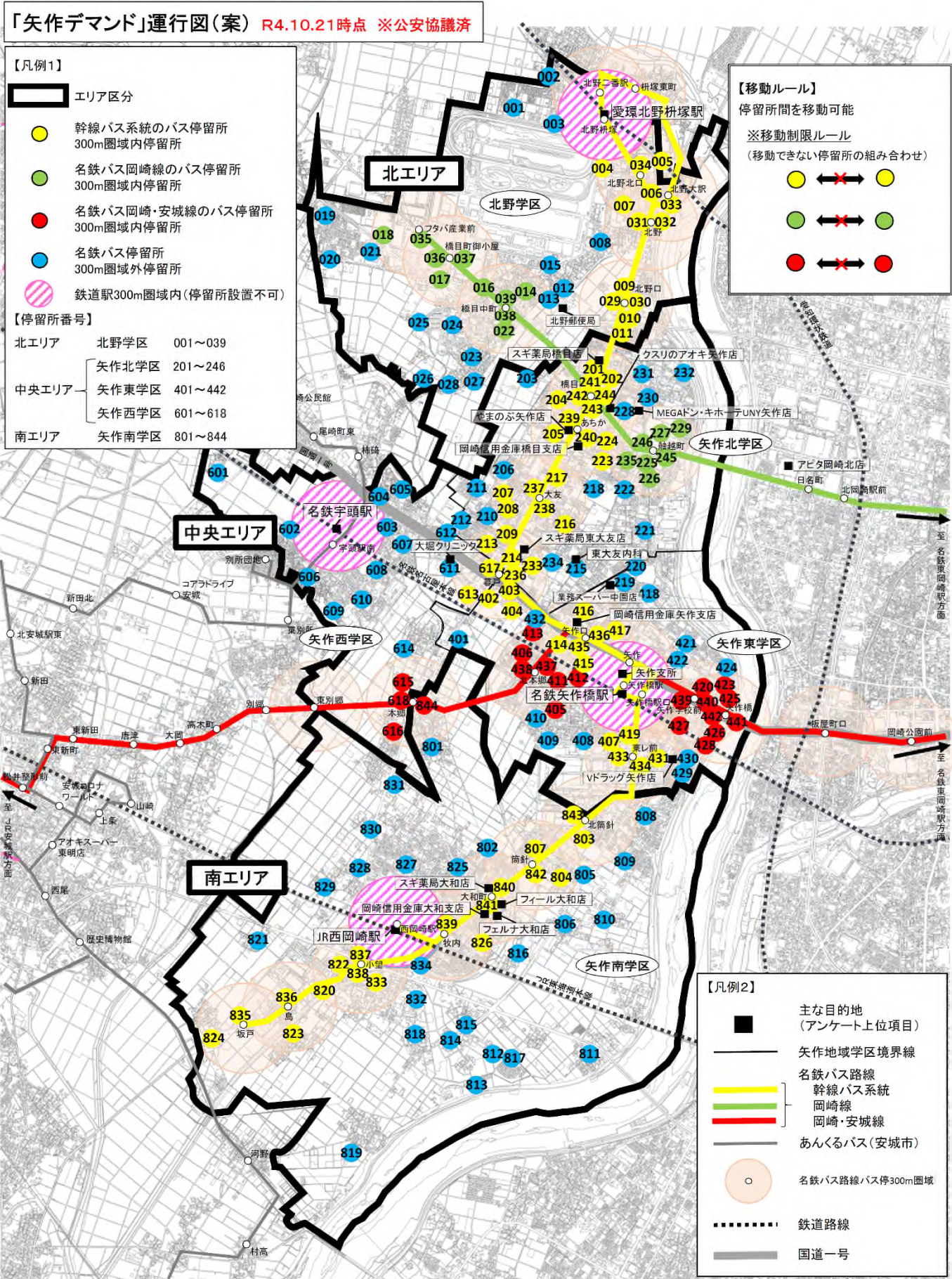
【協議事項】

「矢作デマンド」実証実験第1期運行計画（案）について ※以下、「運行計画案」という。

1 運行計画案の概要について

詳細は運行計画案（資料1別冊）のとおり

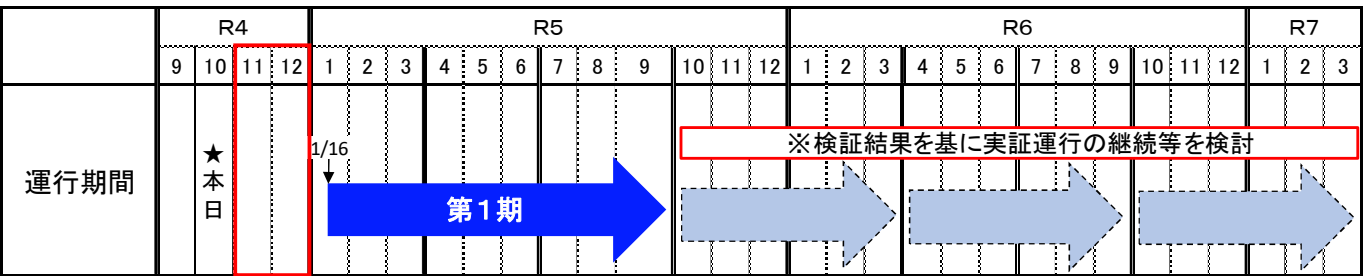
(1) 目 的	鉄道・バスの徒歩圏から外れる地域も多く存在する矢作地域にて、本実証運行を行うことで、日常生活の移動手段の確保につながるかを検証するため。
(2)運行期間	令和5年1月16日～令和5年9月30日
(3)運行日	平日運行
(4)運行時間	9：00～17：00
(5)送迎対象	会員登録した者及びその同乗者
(6)会員条件	矢作地域に在住している者
(7)営業区域	・営業区域は矢作地域内のみ ・「北エリア」、「中央エリア」、「南エリア」の3つのエリアから構成 北エリア：北野小学校区 中央エリア：矢作東小学校区、矢作北小学校区、矢作西小学校区 南エリア：矢作南小学校区
(8)運賃	・運賃は次のとおり エリ ア 内 の 移 動 ： 1 乗 車 300 円 隣接するエリアへの移動：1乗車 600 円
(9)停留所	・営業区域内に設置（A3サイズ）※停留所位置等詳細は別紙「矢作デマンド」運行図（案） ・鉄道駅 300m圏域内は設置しない
(10)移動ルール	・停留所間のみ移動可能 ・移動制限ルールに該当する停留所への移動は不可 【移動制限ルール】 ①隣接しないエリアの停留所には移動することができない。 ②幹線バス系統のバス停留所 300m 圏域内(※1)どうしは移動することができない。 ※1・・・名鉄バス矢作循環線のバス停留所及び小望、島、坂戸のバス停留所の 300m 圏域内 ③名鉄バス岡崎線のバス停留所 300m 圏域内(※2)どうしは移動することができない。 ※2・・・名鉄バス岡崎線のバス停留所 300m 圏域内かつ幹線バス系統のバス停留所 300m圏域外 ④名鉄バス岡崎・安城線のバス停留所 300m 圏域内(※3) どうしは移動することができない。 ※3・・・名鉄バス岡崎・安城線のバス停留所 300m 圏域内かつ幹線バス系統のバス停留所 300m 圏域外
(11)予約方法	電話のみ（予約受付時間 8：30～17：00）
(12)運行車両	タクシー車両 2 台（定員 4 名、セダンタイプ又は J P N タクシー等）
(13)事業主体	岡崎市及び名古屋鉄道㈱
(14)運行事業者	名鉄岡崎タクシー㈱（運行期間：令和5年1月16日～令和5年2月28日） 岡陸タクシー㈱（運行期間：令和5年3月1日～令和5年8月31日） 豊栄交通岡崎㈱（運行期間：令和5年9月1日～令和5年9月30日）



【図1】 矢作デマンド運行図

2 今後のスケジュール

- ・運行開始に向けた住民への周知（回覧・住民説明会）については、11月及び12月に地域主体で取り組んでいく。
- ・実証運行の結果を基に本格運行への移行 or 実証運行の継続廃止等を総合的に判断していく。
- ・実証運行の結果及び今後の方針等は岡崎市交通政策会議にて協議及び報告する。



【図2】今後のスケジュールイメージについて

▶【住民への周知方法】

- ◆回覧
 - ・11月に実施する。
 - ・実証運行の開始時期、利用イメージ及び住民説明会の開催等について周知する。
- ◆住民説明会
 - ・11月から12月で開催する。
 - ・学区単位で開催後、必要に応じて町単位でも開催する。
 - ・会員登録方法や利用方法はもちろん、開催する地域住民に合わせて利用できる場面の例を挙げながら説明する。（例：北野学区の方が〇〇へ行く場合…等）
- ◆その他
 - ・運行開始後も利用状況についての回覧や乗り方教室の開催等、地域住民、行政、交通事業者で連携して取り組んでいく。

3 目指すべき将来像

- ★矢作デマンドの導入により、移動手段の選択肢が増える。
- ★さらに矢作デマンド、鉄道、バス及びタクシーとの乗継の利便性等を向上させることで地域内のシームレスな移動が実現される。



将来に渡り、安心して住み続けられる矢作地域へ…

4 本格運行への移行に向けた目標値について

矢作デマンド導入検討会議にて地域、市及び名古屋鉄道で協議し、以下の項目について本格運行への移行に向けた目標値を定めた。

【項目】	【目標値】	【設定基準】
1日あたり利用者数	40人/日	・1時間に4運行と仮定 ・複数人や乗合での利用も見込み、1時間に5人利用 1時間5人×運行8時間＝40人/日
会員登録者数	5,000人	・矢作地域の65歳以上の人口12,766人※ ・六ツ美中部学区65歳以上人口のチョイソコ会員登録割合約4割※ ※R4.10.1時点 12,766人×約4割＝5,000人

その他【確認項目】として、

- ・収支率
※目標値の40人/日を達成すると収支率は約18%となる。
$$\frac{\text{収入 } 2,124 \text{ 千円}}{(40 \text{ 人} \times 177 \text{ 日 (R5.1.16} \sim \text{R5.9.30 の運行日数)} \times 300 \text{ 円})} \div \frac{\text{経費 } 12,150 \text{ 千円}}{\text{(市予算額)}}$$

参考：額田地域コミュニティ交通 約16%（R3実績）、まちバス 約12%（R1実績）
- ・市費負担額
- ・矢作デマンド検討会議開催回数
- ・人口カバー率
- ・既存バス路線利用者数
- ・既存バス路線補助金額 等を確認する。

目標値の達成度合いや確認項目の数値等を確認し、本格運行への移行 or 実証運行の継続 or 廃止等を総合的に判断していく。

「矢作デマンド」運行図(案) R4.10.21時点 ※公安協議済

【凡例1】

エリア区分

幹線バス系統のバス停留所
300m圏域内停留所

名鉄バス岡崎線のバス停留所
300m圏域内停留所

名鉄バス岡崎・安城線のバス停留所
300m圏域内停留所

名鉄バス停留所
300m圏域外停留所

鉄道駅300m圏域内(停留所設置不可)

【停留所番号】

北エリア 北野学区 001～039

中央エリア 矢作北学区 201～246

中央エリア 矢作東学区 401～442

中央エリア 矢作西学区 601～618

南エリア 矢作南学区 801～844

【移動ルール】

停留所間を移動可能

※移動制限ルール
(移動できない停留所の組み合わせ)

北エリア

北野学区

矢作北学区

矢作東学区

矢作西学区

矢作南学区

【凡例2】

主な目的地
(アンケート上位項目)

矢作地域学区境界線

名鉄バス路線

幹線バス系統

岡崎線

岡崎・安城線

あんくるバス(安城市)

名鉄バス路線バス停300m圏域

鉄道路線

国道一号

北野学区

矢作北学区

矢作東学区

矢作西学区

矢作南学区

(別紙)